

平成29年第1回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 平成29年1月26日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 議 事

出席委員(5名)

教育長	平 林 道 博
1 番	加 藤 博 之
2 番	山 田 幸 男
3 番	五 嶋 久 年
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した者の職、氏名

事務局長	伊 藤 正 徳
事務局次長兼	
学校教育課長兼	藤 井 雅 明
学校給食センター所長	
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	柴 田 宏
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

学校教育課課長補佐	薄 井 義 彦
教育総務課総務係長	三 浦 和 恵
教育総務課総務係	丸 山 佳 子

教育長

13時30分、本日の委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

日程第1、前回会議録の承認を行う。

平成28年第14回教育委員会定例会の会議録の承認は、3番五嶋久年委員と4番柴田洋子委員が承認の署名を行う。

—署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行う。

本日の会議録署名委員は、教育長において、1番加藤博之委員と2番山田幸男委員の2名を指名する。

教育長

日程第3、「教育長諸般の報告」に移る。

教育長

1月は新しい年のスタートということで、様々な組織の新年互礼会や仕事始め式に出席した。瑞浪市役所を始め、商工会議所、瑞浪ライオンズクラブ、消防団、青年会議所等、それぞれの社会団体が新しい年への抱負や希望を語ってみえ、大変嬉しく思った。

また、各種団体の行事にも出席した。瑞浪市成人式は、成人式大賞を受賞してからも日々新しい試みをしており、今年の成人式もとてもいい心に残る成人式であったと高い評価をいただいた。

15日に開催された瑞浪少年柔道大会は歴史ある大会であり、大変価値のある大会であると考えます。五嶋委員は以前よりこの大会に関わり活躍してみえ、敬意と感謝を表す。

19日瑞浪高校卒業制作・実践活動発表会が開催された。定員割れが続く中で、瑞浪高校の活性化を目的に今回は中学2年生を招待した。いきいきとしている高校生が印象的だった。今月31日に、活性化委員会があるが、いい方向に繋がっていけばと思う。

22日の第12回ニューイヤーコンサートでは、市民参加型のコンサートが瑞浪市で定着してきたと感じ喜んでいる。

24日は東濃地区学校図書館教育賞表彰式があり、市内では優秀校に釜戸小学校、奨励賞に日吉中学校、努力賞に瑞浪小学校が表彰された。図書館が子どもの成長や学びに果たす役割は大きい。ぜひ教育委員会としても、図書館作りのバックアップをしていきたいと考える。

ご質問・ご意見はないか。

各委員

質問等なし。

教育長

日程第4、「議第1号 瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について」を議題とする。本案について事務局から説明を求める。

事務局次長	【議案資料より説明】
教育長	事務局から提案説明があったが、質疑はないか。
五嶋委員	実際に「瑞浪市いじめ問題調査委員会」の人員を選定するのはいつか。
事務局次長	この条例に関する規則は先月提示させていただき、委員さんからいただいた意見をもとに現在検討している段階である。したがって、2月から3月の教育委員会定例会でお諮りする予定である。 並行してメンバーを選定していくが、3月市議会の議決後に決定することができることとなっている。
教育長	「瑞浪市加知奨学金」の改正について、補足説明を求める。
教育総務課長	奨学金に関して、実際に実務を行うのは教育委員会であるが、市長からの補助執行を受けている事務である。そのため、執行機関を市長とするものである。
山田委員	「いじめ問題調査委員会」は教育委員会に設置されるのか。 教育委員会自体が調査対象となる事例もある。そのため、教育委員会とは別の第三者委員会が教育委員会・学校を調査する体制の市町村も多いのではないかと。教育委員会が調査主体になることに問題はないのか。
事務局次長	今回設置する「瑞浪市いじめ問題調査委員会」は、教育委員会の附属機関としての第三者委員会という位置づけである。 また、現在は市長部局に「再調査委員会」は設置しないという考えである。その理由としては、学校・教育委員会関係者と利害関係のない公平な人選をし、すべての調査項目を調査し、学校の対応についても十分な調査を行うものとして「瑞浪市いじめ問題調査委員会」を設置するからである。また、学校の児童生徒に関わる問題であるため、教育委員会が責任をもって解決していくことが一番大切なことではないかと考えている。
山田委員	調査委員会に教育委員会の職員は入らないということによろしいか。 委員会の立ち上げ時には、教育委員会事務局から調査事項等の説明は必要だと思われるが、それ以後は教育委員会とは離れて独自で調査を行うということか。
事務局次長	そのとおりである。委員会は全くの第三者で構成する。 教育委員会は調査に対する協力、資料の提供、調査の依頼等は行うが、その後第三者委員会が独自で調査・判断をする。
教育長	あくまでも、教育委員会の附属機関であるが、中立・公平なメンバーで構成し、学校等の問題についても真摯に向き合い調査する第三者機関

にしたいと考える。

教育長 他に質疑はあるか。

各委員 質疑なし。

教育長 それでは、質疑を終結し採決を行う。「議第1号 瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について」を原案のとおり承認することに異議はないか。

各委員 異議なし。

教育長 ご異議ないものと認める。よって「議第1号」は原案のとおり決する。

教育長 以上で本日の日程が終了したので、これにて、平成29年第1回瑞浪市教育委員会定例会を閉会する。

13時45分 終了